

杉三小研究発表会 コメントスクリーンへの回答

1. 戸田先生以外の気持ちを知りたい

→う〜ん。

---

2. 甲斐崎先生に勤務校に講師としてお越しいただきたいです。

→ご相談ください。

---

3. 子供たち頑張っていましたね

→ありがとうございます。それに尽きます。

---

4. 正直なところ 1 時間の授業で構造転換は見えない

→その通りですね。単元全体を観ないと分かりにくいと思います。

---

5. 杉三小の先生方もどんどんコメントしてほしいです

→う〜ん。

---

6. 本日の授業の前後の話も伺いたいです。

→私たちが1月26日の校内研究会で共有します。

---

7. 学校の役割、考えたいです！！

→一緒に考えましょう。

---

8. 構造転換的にはどのぐらいの達成%かコメントしてほしい

→何とも言えません…。

---

9. いま教員が教えなくてはならないのは「学び方」だと思います。

→その通りだと私たちも感じています。

---

10. 今日の授業についてはお話ししないのですか？

→すみません。時間的にそうになってしまいました。

---

11. 学びの構造転換、ワクワクしています。

→私たちが「わくわく感」を大切にしています。

---

12. 考え直して、元に戻るものがあってもよいということ？

---

---

→試行錯誤と失敗はありだと考えます。

---

13. なぜ、勉強や学習ではなく“学び”という言葉を選択しているのでしょうか？

→私たちは「学び」という言葉に、より主体性を感じるからです。

---

14. 構造転換という言葉が一人歩きしていて、教員の考え方が一致してないです

→そういう面もあると思います。できる限りシンプルにお伝えすることを私たちは大事にしています。

---

15. 山口先生の書籍に書かれていることですね。

→私たちも読みました。

---

16. 施設・設備の構造転換なら、担任として教室環境づくりから始められそう！！

→岩瀬直樹さんの「教室リフォームプロジェクト」が参考になりますね。

---

17. 最近は、「教育に回せる金やものや人は無いから、今いる先生だけ変われ。」と言われている気がします。

→う〜ん。

---

18. 学び、人、環境のなか、「環境」の構造転換が今のマイ・トピック

→素晴らしい視点だと思います。

---

19. 授業の準備をしていく中で、経験年数や得意不得意でできるもの、難しいものがある気がします

→そうですね。まずは自分のできること、得意なことから始めるのもありですね。

---

20. この学びの構造転換は先生だけではないと言われても今は先生だけどやってる感覚です。

→まずは先生から…そのあと環境が整っていくとよいですね。

---

21. ゴールを駆け抜けたところです！って言ってほしい

→そんな大それたこと言えません。

---

22. そもそも、この研究指定を受けたのはなぜか？

→う〜ん。せっかくのチャレンジの機会だからではないかと…。

---

23. 今日の様子は、普段の実力なのでは？

→う〜ん。どういう意味でしょうか…。

---

24. 同僚間の合意形成のすさめやすさ、単学級・小規模校の利点

---

---

→小規模校(単学級)ならではの、メリットやデメリットはあります。合意形成はしやすい面もありますが、いつの間にか決まっていた…なんてこともないわけではありません。一長一短ですね。

---

25. 単学級の大変さもありそうです

→あります。学年での相談ができないのは…。学年便りも毎月です。

---

26. 学びの構造転換は、教員の心余裕が絶対に必要

→その通りだと思います。

---

27. 「学ばなければならないもの」を獲得させるためのファシリテート

→そういう面も大きいと思います。

---

28. 後追いのカリキュラム、ヴィゴツキーですかね

→勉強なされてますね…。

---

29. 子どもを正しく見とるには 15 人学級程度がよい

→理想的です。

---

30. 環境の構造転換をするのであれば、まずは何よりも人手を増やすことが必要では。

教員を増やす、1クラス人数を減らす。

→そうなるのが理想的です。

---

31. 後追いフォローをクラス全員にするのは大変そう。

→そうですね。子どもたちをよく知った担任だからこそ、どこに重点を置く等の工夫ができるのではないかと考えます。

---

32. 一人の先生が何人ならフォローできるのか

→15~20人が理想的(限界?)と聞いたことがあります。

---

33. 教えることより学ぶことの大切さは分かるけれど 30 人は多いです

→そうですね。

---

34. 異年齢だからこそその、強みを知りたいです

→人間関係の多様性が大きいかと。昭和の時代の近所の異年齢が集まって遊ぶ時のイメージですかね。きっと遊ぶに内容によってリーダーが代わったり、同年齢では目立えない子がリーダー性を発揮できたり…。そういうことが期待できるのでは。

---

---

35. 「年中見とる」から脱さないといけない

→確かに、少しおおらかに児童を観る感性も必要かも入れませんね。

---

36. 学校の役割が多すぎる

→最近特にそう思います。

---

37. 風越ではスタッフ1人につき何人の生徒を見るのですか

→聞いておきます。

---

38.learn した実感、確かに

→ありがとうございます。

---

39. 「自己選択」「自己決定」だけど、“自己責任”ではない!!

→うまい！

---

40. 学びの構造転換と通知表との整合性は？

→これは、私たちの今後の課題です。

---

41. 一年生 35 人はきつい！！、

→あと一人…。

---

42. やるのは良いが、それが力をつけるにつなげるのが難しい

→そうですね。特に見えにくい力について、どの程度力がついたのか、見取るのも難しいですね。

---

43. 自分を変えるのが一番難しい。本当にそう思います。

→私たちもそう思っています。

---

44. 授業準備や評価にかかる、時間や労力に変化は？

→今の段階では慣れないことも多いため、増えているかもしれません。

---

45. 授業準備 & 振り返りを見る時間とワークライフバランスの取り方が逆行するような気がします

→これは学校全体の仕事を精選しないとイケませんね。

---

46. 自己調整は見えやすい

→そうですね。

---

47. 教員のアンラーンが最大の課題か

---

---

→う〜ん。

48. 多様な教育の在り方が認められることが公立の構造転換の出発点？

→それも1つですよ。

49. 山口先生と甲斐崎先生に伺いたいです。これからの通知表の意義を教えてください。

→聞いておきます。

50. 初任の先生の話を知りたいな

→う〜ん。

51. 杉並では通知表をなくせないのか

→通知表は法定表簿ではないので、学校に決定権があるのではないかとと思いますが…。

52. 今までやっていた一斉授業が上手くいっているなら、学習でしんどい子は出てきてないはずなので、やっぱり転換期なんだと思います。

→そう思います。

53. うちの学校は所見が年一回になりました👍

→工夫ですね。

54. うちの学校は所見が 2 回から 3 回に増やされました。

→そういう学校も…。

55. 構造転換→自己評価、は整合性がありますね。

→自己評価をする力を育む必要がありますね。

56. 風越でたいへんなら、公立ではもっと大変ですか？

→う〜ん。

57. 正しい自己評価をできる力を育てて行きたいです。それが自律した学習者への第一歩だと思います。

→そう思います。

58. 先生たちのやりにくさ働きにくさは放っておいていいの？

→同時に取り組むべき課題ですね。

---

---

59 コミュニティの持つ偶発的な学びがないわけか  
→教室や机・いすの価値が改めて感じられますね。

---

60. 子どもたちの **ownership** の保障、大事  
→そう思います。

---

61. イエナのブラックアワーのようなことは、杉並では認められないでしょうか。  
→学級の中でも工夫次第で、できるのではないかと思います。ぜひチャレンジしてください。

---

62. 風越の実践でいまの公立学校の中でできることって？  
→聞いておきます。

---

63. 杉三スタンダードも「子どもたちとつくる」で見直し、アップデートが必要では  
→その通りですね。教育目標の次は、その辺りを目指したいですね。

---

64. カイさんから風越の状況と比べて公立学級の強みを聞いてよかった。頭が整理されてくる思い  
です  
→私たちもそう思います。

---

65. 学級数が少ないとクラス以外の集団があるのはよいことですね  
→弱みを強みに変えたいなど考えています。

---

66. PBL の実践、まだまだ見聞きできないので是非チャレンジしてほしいです！  
→うまくいくかわかりませんが、チャレンジします。

---

67. 風越が学級システムに戻らない理由をお聞きしたいで！  
→聞いておきます。

---

68. 山口先生の現況制度でできるというお考えに賛同します。  
→私たちもです。

---

69. 森賀校長先生が謝辞で何を語るか期待しています  
→期待倒れですみません。